



## 時には、こんな旅に出よう。 北の食を、もっと身近に。 体験型観光のススメ

オホーツク編

道内各地へ美味しいものを求めて旅をするのも楽しいが、ただ食べるだけでは終わらない「北海道の食」にまつわる体験型観光をオススメしたい。地域の食や取り組みを体験メニューを通して知ること、旅の記憶は一層深みを増していく。第2弾の今回は、オホーツクエリアへと足を伸ばしてみた。網走では活気ある水産加工場で地魚をさばき、北見ではハーブ農園でブレンドティーづくりに挑戦。さて、どんな体験になるのか――。



企画・文  
北海道6次産業化地域プランナー  
万谷 利久子  
生産者の商品開発、レストランなど「食×農×観光」をサポートする北海道6次産業化地域プランナー。支援機関の専門家として企業のマーケティング、行政・DMO観光分野の食コンテンツづくりを行う。北海道大学メディア観光学院デスティネーションマネージャー。米国NTI認定栄養コンサルタント

### 旅先のみならず帰宅後も楽しめる、二度美味しい旅

今回は最初の目的地である網走市まで、札幌から車で約6時間の道のりです。まずは道央自動車道で旭川へ向かい、のんびりと休憩をとりながら旭川・紋別自動車道、国道333号、そして国道39号を通過して一路網走へ。四季の流れや美しさを感じ、深呼吸するように開放感を味わえるのが、このエリアの魅力です。

私が訪れたのは7月。今年の夏も気温が高かったとはいえ、この辺りの海風は涼しく、ハマナスの花が咲き誇っていました。

体験メニューを提供してくれたのは、網走市の水産加工会社と、北見市のオーガニックハーブ園です。話題

のスイーツ発祥の地にも足を伸ばしました。

旅で出会った皆さんは、自分達のマチをもっと元気にしたいという思いを持つ人達です。体験メニューを通して、商品や企業のPRだけではなく、地域のファンを作りたいという気持ちが伝わってきました。

リアルな現場のストーリーに耳を傾け、ホスピタリティあふれる人達に出会うことで、オホーツクの旅は何倍も面白くなるはずですよ。



### おすすめ体験スポット ⑦ 網走市で 干物づくり体験



キンキはトゲが多いので取り扱いが難しく、体験メニューでは通常、ホッケをさばく。キンキの干物も後日、自分がさばいた干物と一緒に郵送してもらえる

大丈夫かな？

そうそう、お上手ですよ



ベテランの職人さんに教わりながら、キンキをさばっていく

### 自分でさばいた干物は格別の味

オホーツク海がすぐ目の前にある網走市の「増田水産」。水産加工場の売店には、水揚げされたばかりの活きのいい魚介が並んでいます。わさび醤油でホタテを試食させてもらおうと、思わずうなるほどの鮮度にテンションが上がります。

いざ、加工場での体験へ。エプロンにゴム手袋、長靴と帽子を身につけ、いっばしの職人のいでたちです。

ここで体験するのは、魚の干物づくりです。いつも職人の皆さんが魚をさばいている場所で、一緒に作業を進めるという臨場感たっぷりのお仕事体験。見慣れない「かっちゃき」という道具で魚のうろこを取り、背中から出刃包丁で3枚に開きます。今回の主役、キンキは固いトゲがたくさんついているので、手にさざらないように用心深くさばきます。頭は固く、ぐぐっと力を入れても包丁が入りません。身は柔らかく包丁使いをしじると、ぼそぼそになるという難しさ。

何とか3枚におろした後は、塩水に漬けます。その後、清潔な乾燥室で干され、完成した干物は後日自宅に送られてきます。しっかり時間をかけて干すことが大事なのだそう。

干しキンキは「焼き」がオススメと聞き、我が家のバーベキューコンロに炭をおこして焼きました。ふんわりと膨ら

んだ身の食感と皮の香ばしさは格別です。ところどころ自分が入れた包丁のつたない跡を見つけることができ、くすっと笑ってしまうのも旅の思い出です。

もう一つ印象深かったのは、オホーツク海を知りつくす増田社長のレクチャーです。流氷の話、海の世界、魚の価格の話などクイズやジョークを交えて楽しく聞かせてくれます。カメラが趣味という社長のインスタグラムは、道外・海外の人からも広くフォローされており、網走まで会いに来る人もいます。社長の強力な発信力は、網走の観光集客にも大きな力となっています。



左/無事にキンキとホッケをさばきました！  
右/知識豊富でトークが面白い増田社長

### 『北国の港町で学ぶ「旬の魚」のひものづくり』体験

料金(1名あたり)/20,000円(税込、大人・子ども共通)  
(キンキ・ホッケの干物代金・送料を含む)

定員/2~8名  
所要時間/約1時間  
開催時期/通年、毎週木曜  
住所/網走市港町6-7「増田水産」  
予約/実施日の5日前まで  
連絡先/網走市観光協会(TEL.0152-67-5762)